

宇宙に近づく フライデーナイト

京大

2019 年度

天文教室

in 丸の内

「京大天文教室 in 丸の内」は、京都大学の天文学者がファラデーの例にならい、金曜の夜に最先端の天文学の研究成果を市民向けに分かりやすく講演する全10回シリーズです。

第9回

2020年1月10日(金) 18:30 ~ 20:00

太田 耕司

京都大学理学研究科
教授

「クエーサー :

明るく輝く超巨大ブラックホール」

宇宙には、太陽の1億から10億倍もの質量を持つ超巨大ブラックホールが存在します。これらは普段はおとなしいのですが、時に極めて明るく輝くことがあり、その明るさはナント太陽1000億分以上になります。このような天体をクエーサーと言います。クエーサーは1960年代に発見されました。この発見物語からはじめ、その正体、宇宙論的進化等を紹介します。最後に、最近わかってきた(未解決の)謎についても触れます。

講師プロフィール



京都大学大学院理学研究科宇宙物理学専攻博士後期課程修了。国立天文台での研究員を経て、京都大学理学部助手、助教授等を経て現職。専門は、銀河の形成・進化、両者の関係等についての観測的研究。可視光・近赤外線・電波等の多波長観測を行ってきたが、最近では重力波や高エネルギーニュートリノ天体の対応天体探しも行い、マルチメッセンジャー天文学化しつつある。

会場

新丸ビルコンファレンススクエア (新丸の内ビルディング 9階)

東京都千代田区丸の内 1-5-1 新丸の内ビルディング 9階

[受講料] 一般 2,500円、高校生以下 500円 (税込)

[問合先] 京大オリジナル株式会社

[定員] 100名 (中学生以上が対象)

研修・講習事業部 担当: 川村・柳本

[主催] 京都大学理学研究科宇宙物理学教室・附属天文台

TEL: 075-753-7778

京大オリジナル株式会社

mail: kensyu@kyodai-original.co.jp

[申込] <https://www.kyodai-original.co.jp/?p=3812>



[申込締切] 1月6日(月)

